

2011年3月21日

各位

エクソンモービル有限会社
問合せ先：広報渉外部
TEL 03-6713-4378
甲斐 080-1026-3736
田所 090-6930-9103

東北地方太平洋沖地震による影響について 第9報

エクソンモービル・ジャパングループの製油所および油槽所は、本日時点で全て通常操業を行なっています。当社グループは、引き続き、石油連盟との緊密な連携のもと、被災地への燃料油安定供給に全力を挙げて取り組んでいます。

1. 当グループ工場の操業状況

- 当グループの全ての工場(東燃ゼネラル石油川崎工場、堺工場、和歌山工場、極東石油工業千葉製油所)は、フル生産体制に入っています。

2. 油槽所の状況

- すべての油槽所は操業を行っています。

3. 東北地方への出荷状況等

- 仙台にある当グループの塩釜油槽所は、昨日(3月20日)操業を再開しました。同油槽所は、被災地域への燃料安定供給に向けた取り組みの一環として共同利用を行っています。なお、同油槽所では、海上からの製品受け入れが可能となりました。
- 塩釜油槽所の活用に加え、川崎工場から宇都宮へ鉄道貨車での輸送を行い、その一部は、タンクローリーで、東北地方へ出荷しております。3月27日からは、川崎工場から新潟を経由して郡山に、鉄道での輸送が開始される予定です。
- 緊急用途向けの燃料として、東燃ゼネラル石油和歌山工場と極東石油工業千葉製油所は、200リットルドラム缶に、燃料油を充填し、自衛隊基地へ輸送しております。本日までに、和歌山工場からドラム缶300本、千葉工場から200本を出荷いたしました。
- 各工場から、新潟、秋田、青森の共同油槽所への海上輸送も継続中です。

以上